

NISSHA 株式会社
「2018 年 12 月期第 2 四半期決算説明会」
質疑応答の要旨
(2018 年 8 月 7 日開催)

Q1. 下期はデバイスの製品需要が拡大期に入るとのことだが、Q3 と Q4 どちらの需要が強いか。

A1. Q3の方が強いと見ている。

Q2. Lens Technology との協業はいつから業績に貢献してくるか。

A2. ラインの立ち上げは想定通りに進んでおり、歩留まりも良好。2019 年にはこのキャパを活用したい。

Q3. 在庫の水準は適切か。

A3. 6 月末の在庫の水準は高いが、これから（下期）の出荷で下がってくる見通し。

Q4. 通期予想を変更していないが、デバイスの製品需要の見方に変化はあるか。

A4. 現時点で大きな変化はない。

Q5. 産業資材事業の業績が想定を下回った要因は何か。

A5. 売上面は為替（円高）の影響。利益面では円高影響に加え東南アジアの工場で品質コストの改善が遅れたことによる。

Q6. 設備投資額の計画に変更はないか。

A6. 上期の実績を踏まえると少なくなるかもしれない。

以 上